



ここにちは
保健センター

☎ 82・5726

[C型肝炎をもつていても知り合!]

「病気」に正しく対処するためには、まず「敵」を正しく知ると同時に「己の状態」も正しく知ることが大切です。

C型肝炎ウイルスとは?

かつて非A非B型肝炎と呼ばれていたもののほとんどがC型肝炎ウイルス(HCV)の感染によるものであることが明らかになっていきます。

C型肝炎ウイルスの診断は、探

ちょっと一言

“ウィルス”とは?

ウイルスとは細菌よりも小さく電子顕微鏡でやっと見ることができる最も小さな生物です。ウイルスの中には人に病気を起こすものもあり、C型肝炎を起こすウイルスをC型肝炎ウイルスと(HCV)呼びます。

“抗体”とは?

私たちの体には、ウイルスや細菌など、もともと体の中にはなかったもの(異物)が入ると、これらの異物に対する反応を起こす「免疫」という仕組みがあります。その仕組みの一つとして異物に反応する特殊なたんぱく質(免疫グロブリン)が作られます。このタンパク質を「抗体」といい、体に入ってきた異物を「抗原」といいます。ここでは、C型肝炎ウイルス(HCV)が異物的な「抗原」で、これに反応するたんぱく質(免疫グロブリン)が「抗体」にあたります。

血して判定します。検査によりHCVが現在体の中に「いる可能性が極めて高い」か「いない可能性が極めて高い」かを判定します。

肝炎ウイルスに感染すると

一過性感染と持続感染(キャリア化)

一過性肝炎とは…

肝炎ウイルスが体内に入り、肝臓で増え始めると、一定の期間を経てから「体がだるい」「食欲がない」「吐き気がする」などの症状がみられます。それに引き続いて眼球の白い部分や皮膚が黄色くなること(黄疸)があり

C型肝炎の場合、他のウイルスによる急性肝炎よりも症状が軽く、急性肝炎であることに気づかないことが多いのです。しかし、感染した人の半分以上の人のが、ウイルスが体の中に住みついてしまうこと(キャリア化)が分かっています。

どの肝炎ウイルスによる感染でも、すべての人に急性肝炎としての症状ができるわけではなく、むしろ全く症状がない場合の方がずつ多いです。

持続感染(キャリア化)とは…

C型肝炎の場合は、肝臓で増殖し、全身をめぐる血液の中にも流れ出します。この血液がC型肝炎ウイルス(HCV)の主な感染源になります。

HCVに感染した血液を輸血されるとHCVに感染しますが、わが国では1989年11月から、献血された血液すべてにおいてHCVの感染を確認するためのHCV抗体検査が行われるようになります。

C型肝炎ウイルスの特徴

C型肝炎ウイルスは肝臓で増殖し、全身をめぐる血液の中にも流れ出します。この血液がC型肝炎ウイルス(HCV)の主な感染源になります。

HCVに感染した血液を輸血されるとHCVに感染しますが、わが国では1989年11月から、献血された血液すべてにおいてHCVの感染を確認するためのHCV抗体検査が行われるようになります。

HCVキャリアの人で飲酒の習慣がある人などは、これがわざりています。また、C型慢性肝炎の人たちでたまに飲酒していた人が、たまたま飲酒していることがあります。これが急性肝炎です。

大人がA型、B型の急性肝炎にかかると、まれに激しい症状を起します。これが急性肝炎です。

これはこのことから、ごくまれに飲酒を止めると、そのほとんどは同一の病期はよく進展する

ことがあります。これが急性肝炎です。

HCVキャリアの人で飲酒の習慣がある人などは、これがわざりています。また、C型慢性肝炎の人たちでたまに飲酒していた人が、たまたま飲酒していることがあります。これが急性肝炎です。

大人がA型、B型の急性肝炎にかかると、まれに激しい症状を起

ます。これが急性肝炎です。

HCVキャラのうち、20~30%は過去に輸血を受けた人たちで、残りの人はいつ・どこでC型肝炎ウイルス(HCV)に感染したのか分からぬ場合がほとんどです。会社勤務などの一般的な社会生活をしている人、あるいは病院・診療所などに長期入院している人たちの調査から、新たにC型肝炎ウイルスキャラ(HCV)に感染する人はごくまれになつていています。

また、C型肝炎ウイルスキャラ(HCVキャラ)のお母さんや夫婦間での感染もほとんどないことがわかつています。

HCVキャラのうち、20~30%は過去に輸血を受けた人たちで、残りの人はいつ・どこでC型肝炎ウイルス(HCV)に感染したのか分からぬ場合がほとんどです。会社勤務などの一般的な社会生活をしている人、あるいは病院・診療所などに長期入院している人たちの調査から、新たにC型肝炎ウイルスキャラ(HCV)に感染する率(母子感染率)は非常に低く(2~3%程度)、HCVキャラの人と家族間や夫婦間での感染もほとんどないことがわかつています。

・感染者は40代以上の年齢層に多く見られます。
・多くの人は感染の時期がはつきりしません。
・HCVが発見される以前に輸血を受けて、感染した人もいます。

わが国のHCV感染の現状

	A型肝炎	B型肝炎	C型肝炎
感染経路	糞便に汚染された食物や水分を介して口から感染	昔は輸血による場合多かったが現在はウィルス保有者(キャラ)からの血液、母子感染によるもので、輸血によるものはごくまれ	血液による感染
原因	A型肝炎ウイルス	B型肝炎ウイルス及びそのキャラ	A型B型以外の第3のウイルス
潜伏期	15~45日	30~160日	約60日
好発年齢	子ども、若年者	すべての年齢	すべての年齢
特徴	伝染性肝炎とか流行性肝炎とよばれ、短期間に多くの人がかかることがある。一度かかると免疫ができる。30代以降の日本人は免疫抗体があるので、だいたいいかからない。抗体のない若い人がかかりやすい	キャラとの接触さえ注意すれば問題ないが、キャラは自分がB型肝炎をもっていることを知らない場合も多い	過去、輸血による肝炎の90%以上を占めていた。現在では輸血用血液はC型肝炎ウイルスのチェックが行われているので安全である
予後	1~3か月で治る。完治すれば再発しない	一部が慢性肝炎に移行後、がん化しかねない	一部が慢性肝炎に移行。一度症状がおさまっても、数年してぶり返すことがある。一部はがん化しかねない

免除申請の手続きはお早めに!

国民年金には、所得が少ないなどの経済的理由や、その他特別な理由(災害、失業)により、保険料を納めることができ困難な時は、申請して承認されれば保険料納入を免除される制度があります。また、平成14年4月からは、保険料の全額を納付することが困難な方のために「半額免除制度」がスタートしました。納められないからといってそのままにせず、早めにご相談ください!

■免除の申請は、前年の所得を確認する必要があるので毎年度必要になります。

国民年金保険料の納付期限が変わりました

これまで、国民年金保険料の納付期限は毎月25日でしたが、平成14年4月分の保険料から納付期限が下表のとおりになりました。

納付対象月	平成14年												平成15年											
	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	5/31	7/1	7/31	9/2	9/30	10/31	12/2	1/6	1/31	2/28	3/31	4/30
引落日													平成14年											平成15年

國/民/年/金 お知らせ

住民課
☎ 82-5713



【お問い合わせ】
三条社会保険事務所
☎ 0256-32-2239
または岩室村役場 住民課まで

HCVキャラの人で飲酒の習慣がある人などは、これがわざりています。また、C型慢性肝炎の人たちでたまに飲酒していることがあります。これが急性肝炎です。

大人がA型、B型の急性肝炎にかかると、まれに激しい症状を起

ます。これが急性肝炎です。